

平成27年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年8月29日

上場取引所 東

上場会社名 東和フードサービス株式会社
 コード番号 3329 URL <http://www.towafood-net.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岸野 禎則
 問合せ先責任者 (役職名) 経理財務グループ次長 (氏名) 石塚 実

TEL 03-5843-7666

四半期報告書提出予定日 平成26年9月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年4月期第1四半期の業績(平成26年5月1日～平成26年7月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年4月期第1四半期	2,478	0.0	76	△34.5	75	△34.1	36	△43.4
26年4月期第1四半期	2,478	2.1	116	△20.4	114	△19.5	64	△17.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年4月期第1四半期	17.93	—
26年4月期第1四半期	31.71	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年4月期第1四半期	6,967	4,218	60.5
26年4月期	7,253	4,213	58.1

(参考)自己資本 27年4月期第1四半期 4,218百万円 26年4月期 4,213百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年4月期	—	10.00	—	15.00	25.00
27年4月期	—	—	—	—	—
27年4月期(予想)	—	10.00	—	15.00	25.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年 4月期の業績予想(平成26年 5月 1日～平成27年 4月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,040	1.5	258	12.9	256	12.8	144	12.2	70.66
通期	10,400	3.3	612	15.4	620	16.7	343	30.7	168.30

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料P3「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年4月期1Q	2,046,600 株	26年4月期	2,046,600 株
27年4月期1Q	8,590 株	26年4月期	8,590 株
27年4月期1Q	2,038,010 株	26年4月期1Q	2,038,029 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあつたての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における外食業界は、金融・財政政策による円安の進行や株価の上昇が続き、個人消費意欲に改善が見られるものの、原材料価格の高騰やエネルギーコストの上昇、消費税増税に対する生活防衛意識の高まりから、個人消費につきましては依然先行き不透明な状態が続いております。

このような状況の中、当社は「味覚とサービスを通して都会生活に安全で楽しい食の場を提供する」という経営理念のもと、「客数回復、ファンづくり、質の経営」を最重要経営課題として、コンセプトの「あったら楽しい」店づくり、「手の届く贅沢」の提供を具現化するため、高付加価値経営に重点を置いた個店経営を展開してまいりました。

メニュー・販売促進面では、シンプルでお客様にわかりやすい高品質ケーキの開発等、世の中の変化にいち早く対応するスピード感をもったメニュー開発と、店顔(店頭)における斬新で魅力あるポスターの有効活用等、お客様の入店動機に繋がる販売促進を行ってまいりました。また、珈琲豆や焼き菓子・ケーキ及びドレッシングのテイクアウト販売、インターネットを利用した無店舗販売の強化にも努めてまいりました。

接客・サービス面では、引き続き「ありがとうコール運動」の実施や、ロールプレイングを中心とした集合研修の実施により、ホスピタリティある接客・サービスの向上に努めております。また、権威ある接客診断機関による調査で3年連続1位を受賞するなどの成果としても表れてきております。

また、食品安全に関わる社内の基準構築を図るため、世界標準化機構により制定されたISO22000(食品安全マネジメントシステム)認証取得に向けて、引き続き全社一丸となって取り組んでおります。

新規出店につきましては、平成26年7月にJR桜木町駅高架下シャルに「プロントシャル桜木町店」を出店いたしました。なお、6月には、カフェトバコ有楽町店及びカフェトバコ新橋駅前店をそれぞれ「ツバキcafe有楽町店」及び「ツバキcafe新橋駅前店」として改めてスタートいたしました。

以上の結果、第1四半期累計期間の売上高は24億78百万円(前年同期比0.0%増)、営業利益は76百万円(同34.5%減)、経常利益は75百万円(同34.1%減)、四半期純利益は36百万円(同43.4%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて2億45百万円減少し、20億89百万円となりました。これは、現金及び預金が2億83百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前事業年度末に比べて39百万円減少し、48億77百万円となりました。

この結果、総資産は前事業年度末に比べて2億85百万円減少し、69億67百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて2億20百万円減少し、15億70百万円となりました。これは、未払法人税等が1億67百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前事業年度末に比べて69百万円減少し、11億78百万円となりました。これは、長期借入金が45百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて2億90百万円減少し、27億49百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べて5百万円増加し、42億18百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月30日に公表いたしました、平成27年4月期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年4月30日)	当第1四半期会計期間 (平成26年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,789,996	1,506,469
売掛金	70,141	66,360
SC預け金	208,659	235,073
商品及び製品	29,083	36,299
原材料及び貯蔵品	69,006	71,250
前払費用	107,704	92,354
繰延税金資産	39,924	39,924
その他	21,319	42,589
貸倒引当金	△451	△385
流動資産合計	2,335,383	2,089,935
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,051,903	1,063,835
工具、器具及び備品(純額)	163,858	175,012
土地	1,118,599	1,118,599
リース資産(純額)	380,367	374,104
その他(純額)	6,144	2,769
有形固定資産合計	2,720,873	2,734,320
無形固定資産		
長期前払費用	16,084	17,717
繰延税金資産	142,955	143,439
差入保証金	501,154	500,554
敷金	1,497,305	1,440,770
その他	26,261	28,105
貸倒引当金	△1	△0
投資その他の資産合計	2,183,759	2,130,587
固定資産合計	4,917,637	4,877,939
資産合計	7,253,021	6,967,875

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年4月30日)	当第1四半期会計期間 (平成26年7月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	236,339	254,044
1年内返済予定の長期借入金	503,192	495,992
1年内償還予定の社債	90,000	90,000
リース債務	153,350	153,397
未払金	349,102	363,427
未払賞与	107,528	47,422
未払費用	69,481	41,909
未払法人税等	199,410	31,702
未払消費税等	65,861	69,298
預り金	9,609	15,759
店舗閉鎖損失引当金	1,163	-
資産除去債務	4,600	4,935
リース資産減損勘定	60	34
その他	2,045	2,833
流動負債合計	1,791,746	1,570,756
固定負債		
社債	370,000	355,000
長期借入金	231,742	185,944
リース債務	260,382	253,564
退職給付引当金	269,693	268,147
資産除去債務	95,312	95,213
その他	20,984	20,984
固定負債合計	1,248,114	1,178,854
負債合計	3,039,860	2,749,611
純資産の部		
株主資本		
資本金	673,341	673,341
資本剰余金	683,009	683,009
利益剰余金	2,871,587	2,877,565
自己株式	△19,098	△19,098
株主資本合計	4,208,839	4,214,817
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,320	3,446
評価・換算差額等合計	4,320	3,446
純資産合計	4,213,160	4,218,263
負債純資産合計	7,253,021	6,967,875

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年5月1日 至平成25年7月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年5月1日 至平成26年7月31日)
売上高	2,478,309	2,478,679
売上原価	667,966	673,875
売上総利益	1,810,343	1,804,804
販売費及び一般管理費	1,694,193	1,728,779
営業利益	116,150	76,024
営業外収益		
受取利息	52	56
受取配当金	359	337
受取家賃	5,905	6,005
広告料収入	1,800	-
その他	559	1,542
営業外収益合計	8,677	7,941
営業外費用		
支払利息	8,320	6,264
不動産賃貸原価	1,155	1,121
その他	1,095	1,317
営業外費用合計	10,570	8,703
経常利益	114,256	75,262
特別損失		
固定資産除却損	2,075	1,863
減損損失	-	10,664
特別損失合計	2,075	12,528
税引前四半期純利益	112,181	62,733
法人税等	47,559	26,185
四半期純利益	64,622	36,548

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、フードサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。